

地方の主な意見 (H25実施状況報告より抜粋)

- ・「市町村に直接郵送できるなら調査に協力する。」という世帯が多かった。(16都道府県)
- ・世帯から「なぜ郵送提出できないのか。」という照会が多かった。(27都道府県) 等

平成30年住宅・土地統計調査に向けた考え方

- 近年の調査環境の悪化に伴い、世帯において多様な調査票提出形態があることが望ましい。
- 調査票の回収は、単身世帯の多い都市部等では、不在等により世帯と面接することが難しく、調査員の事務負担が過大となる恐れがある。



- ◆有効な調査票回収方法として、郵送提出方式の導入を検討する。

